



# 千葉労働動員

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)  
電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番  
(公) 043 (222) 7207 番  
97.3.28 No. 4571

## 4・5 動労総連合総決起集会へ!

### — 国鉄分割・民営化十周年弾劾! —

全ての組合員の皆さん!  
四月五日、「分割・民営化一〇周年弾劾! 動労総連合総決起集会」へ、全ての支部から全力で結集することを訴えます。

「団結を守りぬいた  
一〇年間の闘い」

四月一日、国鉄分割・民営化から満一〇周年を迎える。

分割・民営化を前後した動労千葉・動労総連合、国労に対する差別選別一七〇〇名の清算事業団送りという労働運動史上例を見ない攻撃の中で、労働者としての誇りと団結を守りぬき、労働組合のあるべき立場を堅持し、闘いに次ぐ闘いの一〇年間であった。

分割・民営化にあてられたわれわれは、「今や、闘って自らの生活と権利、雇用と労働条件を守りぬく以外に、生きていくことができぬ。『四月一日』を怒りの日とせよ。新たな闘いへの決起の日とせよ」(八七年四月一日付日刊動労千葉二五一五号)と決意も新たに、深紅の動労旗をたなびかせて「分割・民営化体制」の真っ只中に飛び込んだのである。

「分割・民営化体制は  
もはやガタガタだ!」

以来一〇年、われわれの闘いは、分割・民営化体制を揺るがし、最大の狙いであった労務政策の破綻を強制してきたのである。

そして今、まさにJR-JR総連革マル結託体制は崩壊の崖淵に立っている。高崎、岡山などでの青年労働者のJR総連脱退、広島・岩国での組織的脱退、東労組長野地本では副委員長が呼びかけた「虫下し会」や新潟でのサークル協働部会への呼びかけが「組織破壊」だとして組織内部がガタガタになっている。

われわれは、分割・民営化体制への突入で誓ったように、分割・民営化満一〇周年を迎え、決意も新たに分割・民営化体制打倒! JR総連革マル解体! 組織強化・拡大の闘いを全力で闘いとう!

動労総連合の仲間たちとともに、新たな動労大改革の道を進もう!

四・五動労総連合総決起集会に全力で結集しよう!

#### 国鉄分割・民営化十周年弾劾!

#### 四・五 動労総連合総決起集会

とき 一九九七年四月五日 (土) 一七時三〇分より

ところ 千葉市民会館/地下小ホール

内容 記念講演 「時代の転換点と国鉄闘争」中島誠氏  
基調提起/闘いの報告 他

### 3・21 千葉県集会開催

### 安保・沖繩闘争勝利へ

### 4・5月を闘おう!

三月二一日、船橋市商工会議所ホールにおいて、「あついで沖繩とともに! たおせ安保!」

— 支えよう国鉄闘争、許すな行革、九七春闘勝利! — 集会が一〇・二七集会実行委員会の主催により開かれた。

主催者を代表し、動労千葉の滝口誠共闘部長が「三月一九日の動労千葉、国労のストは沖繩の苦闘に続く道だ。本土から労働運動の新しい一歩をつくりだしていこう」とあいさつした。

北原鉦治三里塚反対同盟事務局長と中江昌夫船橋市議から共闘のあいさつを受けたあと、元反戦地主会長であり、沖繩高教組元委員長である宜保幸男氏の講演が行なわれた。

宜保氏は、祖国復帰運動をはじめとする沖繩の運動の歴史をひもときながら、今日の沖繩の状況について語り、「良心的な地主や基地労働者が悩みながら投票、あるいは棄権した。私たち大衆運動側がこれをくみとりながら頑張ることによって多数派を形成することができる」

「総評なきあと、大衆運動側に結集軸がない。労働者は自覚し、自立して主体的に闘うことによつて全体を獲得することができると確信をもったかおう」

「県民投票では青年・学生、女性の力が大きかった。労働運動



とともにこの力を再結集させ、闘いを前進させよう! 「生活を大事にしなから、人間として正義と真実を求めよう。一緒に頑張ってください」と訴え、会場からはこれにこたえる大きな拍手が沸き起った。

#### 国労からストライキの報告

国労からは、一九九日のストライキの報告と、日本の労働者階級の利害を代表するものとして沖繩闘争を闘っていくこと、フアンズムと闘っていくこと、労働運動の再建が訴えられ、集会実行委員会からは「本土から広範な統一戦線を形成していこう。国鉄闘争を勝利させよう。4・5月沖繩闘争へたちあがろう」と提起された。

全力で4・5月沖繩闘争にたちあがろう!